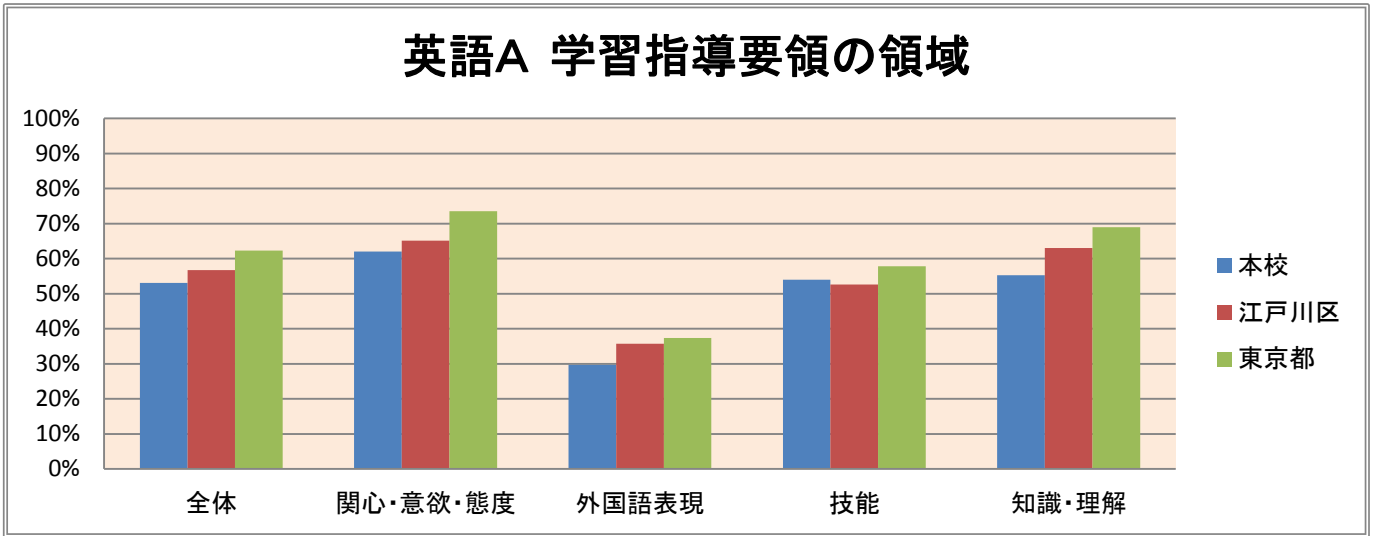


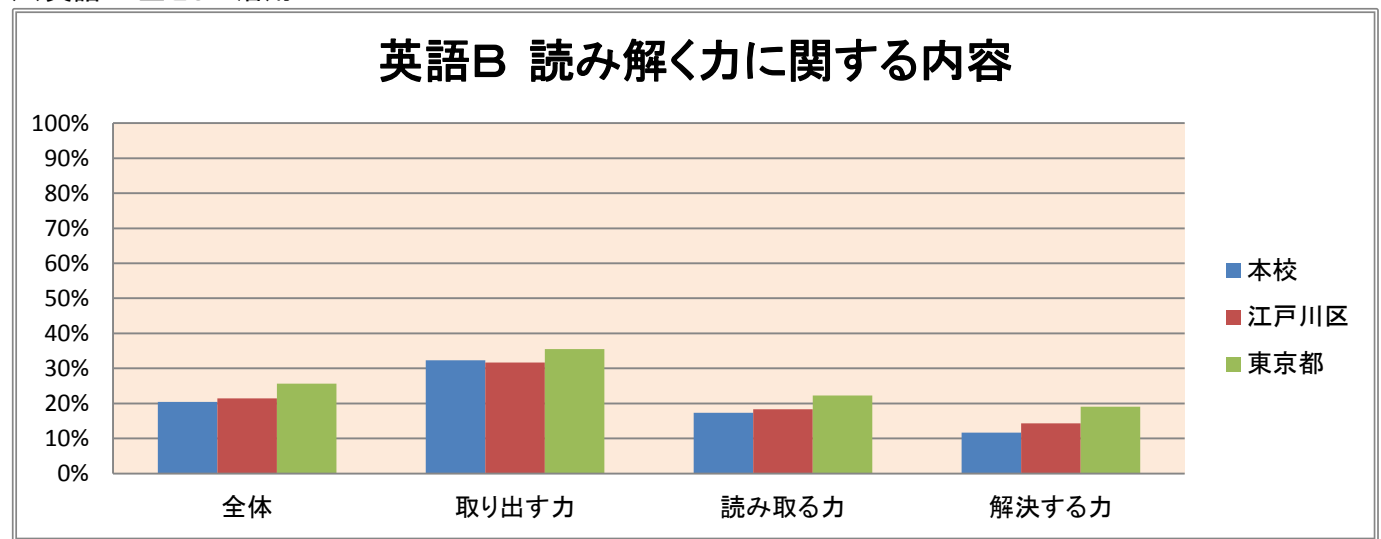
1. 分類ごとの平均正答率

(1)英語A:教科の内容



- ・すべての観点で東京都の平均を下回っている。「関心・意欲・態度」が11.5ポイント、「外国語表現」が7.7ポイント、「知識・理解」が13.7ポイント下回っている。
- ・基礎・基本に立ちかえる。全校体制でスプリングコンテストを行い、語彙力を向上させる。
- ・ペアワークの充実や暗唱など「読む」ことに重点を置いた取組をする。基本本文を読み、書けるように練習し、小テストで確認する。

(2)英語B:主として活用



- ・すべての項目が、東京都平均正答率を下回り、特に「読み取る力」が5ポイント、「解決する力」が7.4ポイント下回っている。
- ・あきらめさせず、学習重点週間の質問教室を実施、また適度な課題を与えて基礎力をつける。問題練習を増やして、学習量を大串、読み取る力などを伸ばす。

2. 今後の生活に活かすポイント (正答率が低かった問題)

2 (リスニング問題のポイント)

- 3 ①英文を音読することができるようになること。(聞き取りやすくなります)
- 4 ②場面を想像しながら聞き取ること。
- 6 ③細かな情報を聞き取る際に、メモを取りながら聞き取ること。

正答率:36.1
 正答率:47.4%
 正答率:29.3%
 正答率:17.3%

9 前置詞(inやonなどのこと)の意味や使い方を理解すること。

正答率:30.88%

14 大文字で始める、ピリオドを打つなど、英文を書くときのルールを理解すること。

正答率:39.1%

15 つづりを間違えた単語は、読みながら何度も書いて覚えること。

正答率:20.3%

- 22 英文をしっかり音読し、語順を覚えること。 正答率:36.8%
・「いくつ、何人の～(How many～)」、どの～(What～)」と尋ねたい時に、疑問詞の後ろに具体的に聞きたいものが来ることを理解すること。
- 24 時間を尋ねるときの文の形を理解すること。 正答率:24.1%
- 25 「student」「concession」「off-peak」「Go Card」などに注意しつつ、会話を追いながら路線図と運賃表を見て答えること。 正答率:9.8%
- 26 路線図と運賃表の見方を活用して答えること。 正答率:6.8%
- 27 「Bring～(持ってきて下さい)」の文に注意して、必要な持ち物を確かめること。 正答率:40.6%
- 28 8月2日に帰国することから、特別プログラムのDate & Timeの欄を確認し、参加できないプログラムを読み取ること。 正答率:24.8%
- 29 帰国する日、持ち物、遣えるお金などに注目し、マリの条件に合うものを選ぶこと。 正答率:16.5%